

練馬区 プレスリリース 送付日 2018年(平成30年)2月5日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 03-5984-2693

事前のお知らせ



## 極上のたくあん漬けを召し上がれ！ 第30回「ねりま漬物物産展」を開催

と き 2月9日(金)～2月11日(日) 午前10時～午後7時 ※11日(日)は午後3時まで

と ころ ココネリ3階 区民・産業プラザ 産業イベントコーナー  
(西武池袋線練馬駅北口徒歩1分/練馬1-17-1)

9日から、区民・産業プラザ(練馬1丁目)で「ねりま漬物物産展」(主催:練馬漬物事業組合[小澤優貴(おざわ まさたか)組合長/会員事業者数:32])が開催される。区内の漬物事業者が製造した自慢の漬物が勢ぞろいする(11日まで)。

看板商品は、練馬大根たくあん漬けの「ねりま本干沢庵」(1本 540円、約 2,500本を用意。無くなり次第終了)。江戸東京野菜として全国的に有名な練馬大根を1本1本天日で干し上げ、米ぬかと塩で1か月以上漬け込む昔ながらの製法で作られている。毎年、行列ができるほどの人気商品である。カリッとした歯切れの良さが人気で、この時期にしか手に入らない、季節を感じられる懐かしい逸品となっている。



▲昨年の「ねりま漬物物産展」  
(開店直後)の様子

### 【開催概要】

日 時：2月9日(金)～2月11日(日) 午前10時～午後7時 ※11日(日)は午後3時まで  
会 場：ココネリ3階 区民・産業プラザ 産業イベントコーナー (西武池袋線練馬駅北口徒歩1分)  
内 容：「幻の大根」と呼ばれる練馬大根を使ったたくあん漬けのほか、べったら漬け、奈良漬け、ぬか漬け、浅漬けなど、区内事業者が製造した数多くの漬物が販売。  
特別イベント：おいしい「ぬか漬け」の作り方教室や漬物クイズスタンプラリー (9日(金)午後4時～、先着40名に景品(漬物)をプレゼント) などのイベントも同時開催される。

### 【参考①】ねりま漬物物産展について

区内の漬物事業者等からなる「練馬漬物事業組合」が、練馬の特産品である漬物を広く紹介しようと平成元年から毎年開催しており、今年で30回目を迎える。昨年は3日間で、約4,000人の来場があった。

### 【参考②】ねりま本干し沢庵について

練馬大根は、戦後の食生活の変化に伴い生産量が減少し、一時は姿を消した。しかし、区が平成元年から取り組んでいる「練馬大根育成事業」によって徐々に生産数が増加し、平成29年度は約14,200本が収穫された。収穫時に1m近くにもなるため、練馬大根を使ったたくあん漬け「ねりま本干し沢庵」は、一般的に販売されているたくあんの約1.5倍もの長さになる。「素朴で懐かしい味がする」とまとめ買いする人やリピーター客も多く、この物産展の風物詩となっている。



▲練馬大根たくあん漬けの販売(昨年の様子)

### 【問合せ】

練馬区 経済課 中小企業振興係 電話 03-5984-1483